



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第 35 号
令和 5 年 3 月 6 日発行
文責 校長 淵上 純

集会⑨ 2/28(火)

2/28(火)朝の集会は校長先生が、先週完成したばかりの「島風第 14 号」の中から、校長先生が書いた部分の「生きる力を与える言葉」について話をしました。

これまで、校長先生は、歴史上の人物やスポーツ選手、マンガの主人公等の「言葉」に刺激を受けながら生きてきましたが、ここでは、特にマンガの主人公の「言葉」を 3 つ紹介しました。

①[北斗の拳 ラオウ「わが生涯に一片の悔いなし!!」]この言葉を聞いてから、「どんな時も悔いが残らないように全力で取り組むようにしよう。」と考えるようになりました。

②[スラムダンク 安西先生「あきらめたら、そこで試合終了ですよ…?」]この言葉を聞いてから「どんなに苦しいときも自分に負けないようにしよう。」と考えるようになりました。

③[ワンピース ルフィー「海賊王に!!!おれはなる!!」]この言葉を聞いてから、「はっきりとした夢や目標をもって生きよう」と考えるようになりました。詳しくは、「島風第 14 号」をご覧ください。

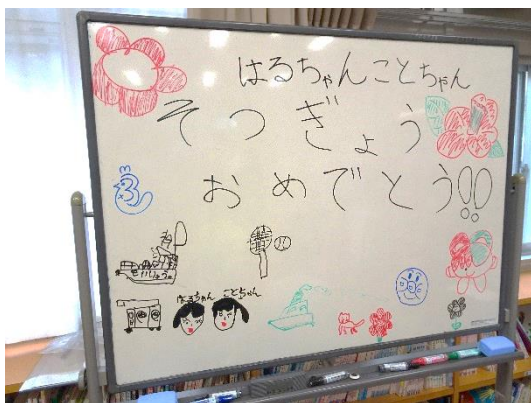
世の中にはいろいろな「言葉」がありますが、その言葉を発した人物を知り、その言葉の背景を知り、自分と重ねることで、その言葉を自分の生きる力に変えることができます。

もし、皆さんもそんな言葉を持っていたら校長先生に教えてください。



【 集会の様子 】

卒業生を送る会 3/1(水)



【 卒業生を送る会 】

3/1(水)朝に、ゆうき会主催の「卒業生を送る会」を行いました。

初めに、在校生と先生方でスピッツの「チェリー」を歌いました。在校生は、一人一人カスタネットやアゴゴ、マラカスなどの楽器をもって演奏しながら歌を盛り上げました。

次に、在校生からのビデオメッセージが贈られました。6 人の在校生が、2 人の卒業生に感謝の気持ちを素直に伝えたり、笑いをとったり心温まる内容でした。

そして、卒業生から在校生への感謝の言葉とこれま

での学校生活の思いが語られました。

校長先生からは、2人のこれからの素晴らしい未来のために、「フレーフレー…」と気合を入れてエールを贈りました。

最後に、在校生から心を込めて作った手作りの記念品（プラ板キーホルダー）が贈られました。

本日の「卒業生を送る会」は、卒業生2人にとって一生の思い出に残るものになったと思います。在校生の皆さん、時間がない中「卒業生を送る会」準備、大変ありがとうございました。



校内スピーチ 3/1(水)



3/1(水)5時間目、図書室で小学部の校内スピーチを行いました。本日の発表者は、小学3年生の男子児童で「100万円もっていたら何をしたいですか?」というタイトルのスピーチでした。「3つあります。〇〇です。理由は〇〇です。」と、発表内容が正確に伝わるように、整理して発表することができました。とても、分かりやすく聞きやすい発表でした。

次に、司会から皆さんは「100万円もっていたら何をしたいですか?」という質問があり、「ゲームのカセットをみたいです。」「自分でデザインした家の間取りを模型で作ってみたいです。」など、全員が発表することができました。

今日で、今年度の校内スピーチが終わりますが、4月に比べると、発表の仕方、手の挙げ方、人の発表を聞く態度、質問内容など大変上手になりました。

来年度も校内スピーチを継続して行き「実践的コミュニケーション能力」を高めていこうと思います。

卒業壁画制作 3/2(木)

3/2(木)5時間目、子どもたち全員で卒業壁画制作の仕上げに入りました。コツコツと色を塗り、ほとんどの壁に色を塗ることができていますが、最後に、波の部分等の作業が残っているようでした。けっこう繊細な作業になっているようでした。これまでの卒業壁画同様、加唐島の宝物になると思います。

3/10(金)の卒業式に来られた際やお近くをお通りの際には、ぜひ、卒業生たちの素晴らしい作品をご覧ください。今年度は校門の南壁に制作しています。



【 もう少して完成の卒業壁画です 】